



東海市の姉妹都市

沖縄市(沖縄県)

OKINAWA CITY

● 提携年月日 平成21年11月20日

沖縄県



◎面積：約49km ² その内 約36%が米軍基地
◎人口：約14万1千人

・沖縄市の紹介

沖縄市は、沖縄返還から2年後の1974年4月に、旧コザ市と旧美里村が合併して誕生しました。沖縄本島のほぼ中央部の東海岸側にあり、中部地域の中心都市として重要な役割を果たしています。

歌や踊りの文化が大変豊かであり、琉球舞踊やエイサーが有名です。特に沖縄の夏の風物詩となった沖縄全島エイサーまつりは、全国から踊り手が集まり3日間に渡って繰り広げられる一大イベントです。ピースフルラブ・ロックフェスティバルに象徴される若者の音楽文化も盛んであり、観光都市沖縄は、歌や踊りがその活力の源になっています。

・提携までの経緯

沖縄市の前身である旧美里村と東海市は、美里村の職員が横須賀町で研修したことから行政の交流が始まりました。

旧コザ市と旧美里村の合併により、一旦は交流が途絶えましたが、その後再開し、1985年10月に沖縄市教育委員による東海市視察が行われた際に交流事業について話し合いがなされ、1987年に中

学生代表による第1回交流が実施されました。

以来、夏は東海市から沖縄市へ、冬は沖縄市から東海市へと中学生の交流が続けられ、近年では東海まつり花火大会へのエイサー招聘、沖縄全島エイサー・東海秋まつりでの物産交流、中学2年生全員による沖縄体験学習の実施、災害時相互応援協定締結など幅広い分野で交流が行われています。

東海市制40周年、沖縄市制35周年の節目となる平成21年9月に両市議会で、それぞれ姉妹都市提携議案が議決され、同年11月20日に沖縄市で姉妹都市提携の調印式が行われました。



市の花：ハイビスカス



市の木：ビロウ



市指定観葉植物：クロトン

